

水都苑

第33号 社会福祉法人 国寿会

一部ユニット型特別養護老人ホーム
シヨートステイス 水都苑
デイサービス
居宅介護支援サービス
ケアハウス

〒289-0313

TEL 0478-82-3388

千葉県香取市小見川676-2

FAX 0478-82-2481

発行責任者 力根 秀 樹

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。平成二十二年七月に着工いたしました特別養護老人ホーム水都苑増築工事が平成二十三年二月末に無事に完了し、四月一日より新たに三十名の入所者を迎え、総勢八十名の特別養護老人ホームとなりました。これも偏に香取市ならびに関係機関のご指導と、ボランティアをはじめ多くの地域の皆様からのご支援とご協力の賜と深く感謝申し上げます。

この度の特別養護老人ホームの増床に際して、団塊世代を中心とした多くの高齢者の方から、施設に入所しても住み慣れた自宅での生活様式を出来るだけ継続したいとの声が多く聞かれたことから、新館一階には個人のプライバシーに考慮した個室を二十室と個浴を二室整備し、また入所者様同士が落ち着いてのんびりとくつろげる共同生活室を二室完備したユニット型特養を御用意いたしました。ユニット型特養は集団生活の場ではあります間や日課で区切ことはできるだけ避け、一人ひとりの意思と

生活行為を大切にしていきたいと考えております。また新館二階には本館よりも大きな窓とベランダを設け日当たりの良い広々とした多床室を四室、既存の特養入所者様と短期入所利用者様を合せて七十名が利用可能な食堂や身体状況に合わせて入浴できる特殊浴室と個浴を完備いたしました。新館の開設に伴い新たに二十名程の仲間が増え、今後は質の高いサービス提供を心がけ、介護を必要とする入所者様に安らぎのある生活を提供できるよう職員の育成に努めてまいります。本来であれば、多大なるご支援ご協力を賜りました多くの関係者をはじめ地域の皆様をご招待し、四月中旬に竣工記念式典を執り行う予定でしたが、三月十一日に発生いたしました東日本大震災後の状況を鑑み記念式典を中止させていただきましたこと、ご理解いただきまますよう、よろしくお願い申し上げます。尚、新館の見学等ご希望がございましたら、随時受け付けておりますので、ご遠慮なくお申し出ください。

末尾ではありますが、東日本大震災により多くの方の尊い命が失われたことに、深くお悔み申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。



今春ユニット型特養が完成し、五月より皆さん続々と引っ越しされて、新生活を始められています。「水都苑」にちなんだ「水の間」「都の間」各十人の小規模なグループで個性的なケアを提供しています。居室はすべて個室で、入居される方の今までのなじみの品や、趣味を取り入れる等、気持ち安らげる空間になっています。

共同生活室は、皆さんの語らいの場所になり、食事の時間には、炊き立てのご飯とお味噌汁の香りのする家庭的な雰囲気の中で過ごされています。

ユニット入居開始

特 養

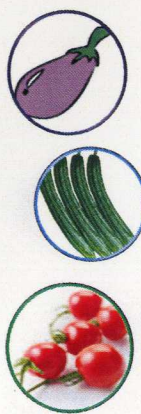
収穫が楽しみ

五月末から、ユニットの中心でプランター菜園を始めました。

皆さん野菜作りの経験者で苗を見ただけで、これは茄子・胡瓜・トマトと言葉が弾み、真剣な表情で、苗床を作り苗を植え肥料を撒くまで手早く取組まれています。

水をやりながら、成長を観察するのも楽しいひとときになっています。

収穫までには、五十日位かかるそうで、その日が待ち遠しいと皆さまは話しています。



皆で作ったよ ちぎり絵

五月は外出にはいかずに苑内で利用者様全員でちぎり絵を作成しました。

最初に、あじさいのちぎり絵を作成しました。色とりどりの折り紙を利用者様にちぎっていただいている間、デイルーム内では「どんなあじさいの絵ができるのだろうねえ」「何だか手が疲れてきたよ」といった会話が聞かれていました。ちぎった折り紙を台紙に貼り付ける作業では、皆さんが指先を器用に使い、上手に貼りつけていました。



バラの花束
デイサービス利用者様作

将「などたくさん披露し、場を盛り上げ場内は拍手喝采となります。

時には、職員も衣装を身に着けて参加します。

まだまだ歌い足りない様子ですがお帰りの時間も押し迫ってまいりましたので、お開きになりました。



次に、バラの花のちぎり絵を作成していただき、それをひとつに集めてバラの花束にしました。赤・白・黄色など、ひとつの色だけを使わずにいろいろな色を使い、色あざやかなバラの花束になりました。利用者様一人一人が頑張つて下さったおかげで、素晴らしい作品が出来上がりました。



お知らせ

四月よりデイサービス責任者が佐藤相談員・武井補佐に変わりました。職員一同皆様に喜んで頂けるように、努めて参りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

デイサービス

楽しい外出 バラ見物

例年ですと六月にはデイサービスでは、あやめ見物に出掛けていたのですが、今年は震災の影響で、栗源のローズガーデン「ウザワ」に変更しました。初めてのバラ見学に、職員も利用者様も心浮き浮きドキドキでした。六月初旬風が強く天気も少し曇りがちで、とても心配になりましたが現地に着いた頃には、暖かい陽射しが、みなさんを包んでくれ、バラの香りが迎えてくれました。何種類ものバラに驚き、その花びらの美しさに目を奪われ、おまわず利用者様も手で触り、トゲの痛さに手を引っ込める場面もありました。



バラに囲まれ、快い香りの中、のんびり



とお茶を味わいながら、楽しい会話で盛り上がり、利用者様一人ひとりのほほえみいっぱい、のびのびとした一日をすごすことができました。

のど自慢 カラオケ大会

デイサービスでは、五月・九月・二月の年三回お茶会を開きます。第一回は、五月九日・十四日の一週間行いました。前半はお抹茶と和菓子後半はコーヒール・紅茶とお菓子をお出しして召し上がって頂きました。その後お待ちかねのカラオケに移りました。演歌や童歌等ご自分の得意な曲で、自慢ののどをふるいます。中でも盛り上がるのは、間奏も口ずさむ「お座敷小唄」女性に人気の「りんごの歌」「青い山脈」です。そこで男性も負けずに「兄弟船」や「王

ユニット 誕生会

白鳥見物 & 外食

五月二十五日にユニットで初めての誕生会を行いました。

五月誕生者の栗俣友江様はまだ七十代の若い方。当日はお化粧をして、おしゃれな服を着ていつも以上に綺麗になりました。「美人だねえ」「女優さんみたい」と皆さんも大絶賛でした。会が進むなかで、率先して盛り上げようと、同じ都の間の佐藤様と栗俣様のご家族が即興の詩吟を披露してくださいました。そんな嬉しいサプライズもあり素敵な誕生会になりました。

これからも、ユニットでは誕生者の方一人ひとりにあつた企画で、ご家族との連携を取りながらその人らしい特別な日を演出できるようにしていきます。



震災後、最初の外出は桜花見でした。今年の桜は、三月下旬が寒かったこともあり、開花は少し遅くなりましたが、計画を四月中旬に予定していたため、ほぼ満開の桜に出会えました。外出先は香取神宮。桜の花を見た利用者様の顔にも笑顔が咲きました。中には、うれしさのあまり桜の枝を引っ張ってしまつ方もおられました。桜をゆつくり見物した後は、花より団子です。今年もUNOカフェさんで、おいしいお茶とお団子を頂きました。「おいしいね」と、とても喜んでもらえました。震災で暗いニュースが多い中・



桜花見

冬の寒さがまだ厳しい、二月十三日に白鳥見物と外食に行ってきました。まず初めに、潮来市の北浦湖岸にある白鳥の里に行きました。ここには毎年来ているのですが、今年も白鳥とたくさん色んな鳥達がいきました。寒かったので車の中からの見物でしたが、利用者様も「おおいね」などの楽しそうな声が聞かれました。

次に、小見川にあるばんどう太郎に行きました。女性の利用者様はうどんと釜飯を、男性の利用者様はかつ丼を戴きました。いつもの苑とは違う食事にな声がかれました。

苑の新棟が竣工し、そしてこの桜見物で、春のような暖かい雰囲気運ばれてきた。そんな感じがしました。



とても喜んでいました。「またみんなでお食べに行きたいね」と苑に帰ってから元氣なお姿がみられました。



新人職員の紹介

特養の増床等に伴い、一月から二十名の職員が入職しました。今回は人数が多いため、氏名のみ紹介します。

特養介護職 十三名

- 坂本 巧さん
- 谷田川 由紀枝さん
- 栗飯原典子さん
- 藤枝加寿江さん
- 竹内瑞貴さん
- 野中由佳理さん
- 菅井 香さん
- 斎木絵梨子さん
- 斉藤靖子さん
- 野口千亜季さん
- 大坂ゆかりさん
- 菅谷礼子さん
- 白土栄一さん
- 特養看護師 一名
- 木内とし恵さん
- デイサービス介護職 二名
- 鈴木理子さん
- 伊藤和江さん
- 池田良子さん
- 特養調理員 二名
- 伊藤和美さん
- 岩立琴子さん
- 保守清掃員 一名
- 石橋貴代さん

ケアハウス

みんな楽しみな 苑外行事

はじめての回転寿司

大塚美名代様

二月十三日(日)は電気工事のため全員お出掛けとの事。遠出をした事のない私は白鳥見物の北浦延方までの長い道のりがとても心配でしたが皆さんの支えを頂き不安もだんだんうすらぎました。お昼には少し早いけど食事にしましょうと入った所は回転寿司のメニューでした。こういう所に来たのは始めてで、どれもこれも美味しくて、われながらよくもこんなに食べられたものだと思ってきました。

楽しみも重なり白鳥も見物しベシアで買い物・疲れたけど私にとって最高の一日でした。

さくら見物

宮崎操様

今日は、さくら見物に行ける日と思い楽しみにしていました。香取神宮に行く途中三



バラ見物

田中満子様

月の地震のせいで屋根瓦が落ちて青いシートが目立っておりやるせなかつたです。香取神宮に着くと桜はまだ五分咲きでしたが桜の下で皆と写真をとりました。

バラ見物

亘定雄様



六月三日に栗源のバラ公園に行ってきました。車から降りるとバラの香りと満開の色とりどりのバラが出迎えてくれました。感激しました。次の外出も楽しみにしています。

足湯



高安ミチ様

六月三日の外出・ショッピングを楽しみにしていたが足の痛みがあるので行かないにしようと思っていたら職員さんが足湯にも行くのだから足を温めて来ようと言ってくれたので行く事にしました。職員さんに手伝って頂き入ることができ嬉しかったです。「気持ちよかつた」バラ園に

折り紙クラブ

あやめを折る

土屋チイ様

雨が降つたり止んだりの季節あやめの折り方をクラブで教えて頂きました。始めは難しかったですが五つ六つの花ができました。次の週・枝と葉を習い仕上げる事ができました。紫黄赤も混り大きな花ビンにいくられてとてもきれいでした。水生植物園のあやめ見物を思い出して懐かしかったです。



も行きバラのきれいなのに驚きました。少々疲れたけど良い思い出になりました。

新入居者を紹介します

坂本詮子様



水都宛に来てもう半年が過ぎました。ケアハウスの皆さんに優しくして頂いて心より感謝しています。先日の外出では美しいバラを見て感激しました。足湯にも入り気持ちよかつたです。これからもどうぞよろしくお願い致します。



エコカーテン・キュウリもゴーヤも植えたよ